

大蔵中だより

4号（令和5年5月22日）

北九州市立大蔵中学校長 古閑 明子



校訓

自律 自ら考えて判断し、責任をもって行動しよう

創造 自分の力を信じ、新しいものを生み出そう

奉仕 勤労を喜び、社会のために役立つ人になろう

◆一致団結 ～笑顔が光る三日間にしよう～

5月13日(土)～15日(月)の3日間、3年生は、修学旅行で、京都市内及び奈良市内を巡りました。〈1日目〉嵐山⇒太秦映画村 〈2日目〉金閣寺⇒三十三間堂⇒清水寺⇒平等院⇒薬師寺 〈3日目〉興福寺⇒東大寺（奈良公園）の行程を予定通りに終えることができました。3日間、3年生の行動に感心することが多々あり成長を感じるとともに、どの場面でも『笑顔』をたくさん見ることができ、とても嬉しかったです。保護者の皆様のご配慮に心より感謝いたします。



〈感心その①〉どの見学地でも、時間いっぱい展示物や建造物を見たり、現地の方の話を集中して聴いたりする姿がありました。社会科や美術科で学習したことを思い返したり、「実際に見て鳥肌がたった」と感動したりしていました。その興味・関心の高さと学ぶ意欲が素晴らしかったです。〈感心その②〉互いに声をかけ合いながら、各自が〔時間を守る〕ことを意識して行動していました。〈感心その③〉宿泊先や見学地、移動中のどの場面でも、互いを思いやり、皆に声かけをしたりする等、高いチームワークを見ることができました。〈感心その④〉1日目は電車を乗り継いでの移動だったり、小雨が降るなど不安定な天候だったりしたにも関わらず、マイナス発言を全く耳にすることがありませんでした。このように、今までの学校生活で皆さんが頑張ったことが生かされていると感じました。この修学旅行で『為すことによって学んだこと』を生かして、さらに一致団結して、今後の学校生活を充実したものにしていけることを期待しています。



〈感心その④〉1日目は電車を乗り継いでの移動だったり、小雨が降るなど不安定な天候だったりしたにも関わらず、マイナス発言を全く耳にすることがありませんでした。このように、今までの学校生活で皆さんが頑張ったことが生かされていると感じました。この修学旅行で『為すことによって学んだこと』を生かして、さらに一致団結して、今後の学校生活を充実したものにしていけることを期待しています。



◆炭づくり体験 ～消臭や除湿にも役立ちます～



5月16日(火)、理科の熱分解の学習の一環で、1・2年生が炭作りに挑戦しました。1・2年生縦割りの班を作り、マグネシウム棒を使って着火に挑戦したり、竹や木の廃材・松ぼっくり・持参した果物等、様々な物を炭にしたりしました。学年を超えて協力し、楽しく体験活動をしました。



◆「子どもお手紙相談」の継続実施について

本市では、悩みを抱える児童生徒が気軽に相談できる「子どもお手紙相談」を令和4年6月1日から実施しています。令和5年度も継続実施となることをお知らせします。相談事項等を記入して、三つ折りにして糊付け後、ポストに投函（切手不要）する相談用紙を、昇降口前に備え付けています。